

# SSKW 働こう障害者も 働けるんだオしたちも

# こぶしだより

企画：社会福祉法人 こぶしの会 責任者：藤田 勝春 編集責任者：鈴木 順子  
編集：こぶし作業所 (〒321-0902) 宇都宮市柳田町1401番地



ハートフル・ビューア・アート展入選作品  
「元 気」  
画：斉藤宗一氏 (けやき作業所)

特集

自分たちのねがいを  
実現する会

自治会

No.283



## ～ 目 次 ～

- ① 特集..... 2～3 P
- ② こぶし作業所のページ..... 4 P
- ③ けやき作業所のページ..... 5 P
- ④ サポートセンターのページ..... 6 P
- ⑤ セルプ・みらいのページ..... 7 P

# 自分たちのねがいを実現する会

## 自治会

利用者集団が民主的に、そして自治的に発展していくことを援助する取り組みは、作業所の実践にとつて、とても大切な課題の一つです。

今月の特集は、こぶしの会の各事業所の自治会を紹介します。

### こぶしの自治会活動

こぶし作業所

こぶしの自治会は、役員会のほかに喫茶部会（月水金のコーヒー喫茶）・環境衛生部会（木曜日のティーサービスと食堂のテーブル拭き）・レクリエーション部会（親睦旅行等のレク）の三つの部会がありますが、今年度からは、柳田町の作業所に通う仲間全員が希望するどこの部会に所属して活動しています。このことは、一部の仲間だけでなく、みんなが自分

のやりたいこと、できることを見つけて自分の役割をもって活躍したいという考え方から始まりました。テーブル拭きなどは、毎日の仕事になるので声をかけあいながら大分スムーズに進むようになりました。

それから、もうひとつ、こぶしの自治会で大切にしているのは、話し合いです。言葉による表現が難しい仲間たちでどうやって会議をするの、とよく訊かれますが、会議では必ず全員に意志表示をしてもらい、決定していきます。そのため、会議はゆっくり丁寧に進めます。一つのことを決めるのに時間をかけ、時には絵を使ったりもします。ポスターの要求を出すときも、給料袋何個分とか、どのお札を何枚とか、多い少ないを選んでもらったりしました。小さなことでも自分で決めた実

感を積み重ねていきたいと考えています。

また、今まで取り組んできた「日曜作業所」を「自治会活動日」にあらため、自分たちで責任をもつ活動を増やしました。やればやるほど時間が足りません。自治会は、いつも時間に追われています。



### みんなの自治会を考えよう

けやき作業所

けやき作業所ではポスター交渉も終わりホッと一息…しかし、私たちの自治会では少し困ったことが。九月に行った全体会では仲間、職員の集まりが悪くわずかの参加者でした。皆、仕事に身が入り自治会に時間をとるのが難しくなってきたのです。「なんとか話し合いの時間が確保できないかな」と自治会員で話し合いました。話し合いの結果、今は土曜のホリデイを月一回自治会で話し合う時間に充てています。もうひとつの課題は話し合いに参加するのが難しい人たちの参加です。「話し合いは疲れるけど、楽しいことなら参加したい」という仲間の意見も聞こえます。今後は全体会もホリデイ

1 特集

として行い、その後は誕生会など楽しいイベントを行えば皆参加するのではないかなと思っています。



第2 けやき作業所の自治会活動

私たちの自治会、通称「虹の会」の愉快な仲間達を紹介したいと思います。皆で「組長」と呼んでいる虹の会副会長のSさんを筆頭に、会長でお笑いで言う「ボケ」タイプのTさん。頑張り屋で「意外な面白さ」がある副会長のSさん。書記で字がすつこく綺麗で読みやすい「お姉さん的存在」のOさん。会計でこれを書くはめになった私といつも一緒にいろいろ考えてくれる「頼りがいのある」Sさん。ほのぼのとした感じのいつも優しい「癒し系」Fさん。皆が一

目置く「貫禄」のあるKさん。「料理」の手際が良いYさん。話しかけやすく感じのいい「笑顔」が最高のOさん。「お酒」が大好き？Mさん。「夏コミ・冬コミ」には欠かさず行っているFさん。……その他個性溢れるキャラクターがたくさんいる二〇〇六〇代までのなんだかんだ言っても仲の良い？仲間、それが虹の会です。もちろん、スタッフとの仲もいいですよ!!。

今年度の活動として四月に花見会、七月にバーベキュー会、一〇月に職員の歓送迎会等を開催し、有意義なひと時を過ごしましたが、計画段階での話し合いでは意見が少なく、会長ひとり任せになってしまったことも多かったので、メンバー全員で楽しく充実した虹の会を築いていければと思います。また、他の施設の仲間等とも交流を深め、虹の会の人間味溢れる面白さを知ってもらいたいと思います。そんな「虹の会」を未長く見守って下さい。

セルプ・みらいの自治会

セルプ・みらいの仲間自治会は平成一五年五月にスタートしました。



できたばかりの一年目はみんな、手探りの活動でした。はじめての役員選挙、立候補者は緊張しながらも公約を発表しました。夏と冬のポーナス交渉では、要望書づくりのためにみんないくらくらいもりたいのか、アンケートを行いました。二年目は役員も新しくなり、一年目の課題だった自治会の名前と会則づくりをはじめました。名前はみんなにアンケートをとり、「フレンズ」に決めました。会則づくりでは会の目的と役員定数、月五〇円の会費徴収を決めました。活動についてはまだ検討中です。

そして九月より、コーヒー販売を始めました。コーヒー作りとチケット販売は仲間です。役割を決めて、毎日行っています。

まだ、できたばかりの会ですがみんなの願いを叶え、働きやすい職場をつくるために頑張っています。

セルプ・みらいの自治会は、会長をはじめ副会長・会計・書記の四人の役員が中心となって成り立っています。

自治会名もいろいろと提案があり、役員たちが考えた末「フレンズ」となりました。

「フレンズ」の活動の第一歩として喫茶部をつくりました。コーヒーメーカーが購入され、仲間達にチケットを一枚五〇円で購入していただき、飲んでもらっています。はじめはやり方がわからないし、皆がチケットを買ってコーヒーを飲んでくれるか、またコーヒーメーカーが破損したらどうしようなどと不安でしたが、結構売れ行きも上がり、好評です。

まだまだ会則が完全にでき上がっていないなどの課題もありますが、一つづつみんな考えていきたいと思っています。

仲間たちの要求や願いを実現することを目的として大切に役立てたいと思います。

セルプ・みらい自治会長  
吉沢 実

## こぶし作業所ニュース

### ボランティアさんを紹介します！！

今回は、7月から毎週金曜日に来ていただいている宍戸光子さんについてのご紹介です。宍戸さんは、月、火、水曜日は仕事をしています。そして金曜日はこぶしという、バイタリティあふれる方です。

宍戸さんの第1日目の感想は、「作業所に行くまで不安でしたが、皆さんが受け入れてくれ、勇気を出して一歩を踏み出して良かったと思いました」でした。とっても明るく元気な方なので、不安など少しも感じませんでしたが、宍戸さんに安心していただけたのは、こぶしの利用者のふところの深さなのかとも感じ入りました。今ではみんなともすごく仲良しです。毎週の日中の作業だけでなく、クラブ活動やキャンプ、バザーといった行事にも参加していただいています。そんな宍戸さんからの一言です。「みんなと作業をしていてとても楽しいです。今度、一緒に行く旅行が楽しみです」

### グループホーム「ときわ荘」の休日外出

グループホームでは、9月23日の休日を利用して日光わんにゃん村・ウエスタン村に出かけました。

というのも、マロニエ医療福祉専門学校の学生さんが、卒論の研究テーマも含め、利用者と交流を深め余暇を楽しみたいという提案があったのがきっかけです。事前に利用者と学生とで話し合いを持ち、候補地を検討した結果、日光わんにゃん村・ウエスタン村に行き先が決まりました。また、利用者の希望で雨天時は温泉もいいねという意見も出されました。

当日はあいにくの曇り空でしたが予定通り実施しました。駆け足で2箇所のテーマパークを回りましたが、わんにゃん村では犬のショーを見て大笑いし、ウエスタン村ではSL列車に乗ったり、初秋の村内を散策できました。3人ともそれぞれ渡す相手を思い描きながらおみやげをいっぱい買っていました。

定期的なボランティアさんやアルバイト学生以外の新しい人と交流ができました。同時に、今後もしろいろな方と様々なきっかけを大切に交流しながら、余暇を楽しめるものにできればと考えます。

### ダイレクトメール～新しい仕事にチャレンジ・成功

9月13日・14日と、岸和田運輸㈱の伊藤さんからトーヨーモータースのダイレクトメールのお仕事をいただきました。

実は伊藤さん、別会社にいた以前にもこぶしへ仕事を出してくださっていました。その時の仕事内容を高く評価していただき、また、仕事が途中で切れてしまったことを今までずっと気にとめていてくれました。そんな伊藤さんのご配慮もあり、再びお付き合いさせていただくことになりました。

さて、今回の仕事ですが、金曜日の午後に材料が入り、土・日は作業所が休みのため月・火に集中して行いました。作業工程は、個人の名前シール貼り、チラシを同じ向きに4枚つづり、封筒に入れます。その後は、封筒ののり付けを行い、切手の代わりにバーコードシールを貼って完成です。高級外車のダイレクトメールで緊張感もあり、何かと大変でしたが約束の時間30分前にやりきりました。そのときには思わず拍手が起きました。岸和田運輸(株)の伊藤さん、ありがとうございました。そしてこれからもよろしくお願いたします。

# けやき作業所

## 後援会総会

去る、九月二十六日、けやき作業所にて後援会の総会が開催されました。

亡き、青山会長を継ぎ、福田貞夫氏(南高根沢公民館長)が就任され、新体制のもと、多くの方々の出席をいただきました。そこで、皆様から出た多くの意見として、けやき作業所が一年の歩みをしてきた中で、「皆でつくる作業所」として、一人ひとりの意見を反映してき

ましたが、地域の方や作業所の皆様にも、よりいっそう応援をいただけるよう、風通しの良い後援会にしていこうと確認されました。

課題として会員拡大が挙げられ、具体的には、役員一人ひとりが会員一名を増や

したならば、会員拡大につながるのではないかと、また、けやきの事業活動と併せて宣伝をしていこう等など、とても前向きな意見が多々あり、よりいっそう地域と密着した活動が求められていくと改めて感じた総会となりました。仲間自治会直井会長も会員に加わり、新しい風を吹き込んでくれると期待しています。



### しらさぎまつり、美里学園パン販売!

9月に行われたしらさぎまつり、美里学園にけやき作業所営業販売班がパン販売に参加しました。たくさんの方にパンを買っていただき仲間も大満足の販売となりました。



### 大内東小学校運動会へお弁当!

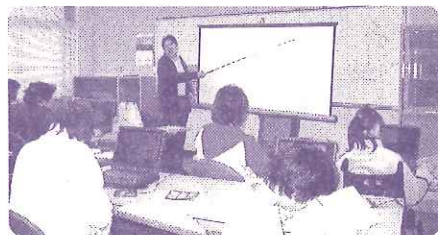
9月25日(土)、大内東小学校で行われた運動会にお弁当を納品しました。

早朝3時からの出勤でしたが、無事に240食のお弁当を届けることができました。



### IT講習会開催

9月11日(土)、12日(日)芳賀町生涯学習センターで開催されたIT講習会に参加しました。パソコンを使って絵を描いたり、インターネットを楽しみました。



### 自治会 ホリデイ

9月23日(木)、けやき作業所で自治会ミーティングを開催しました。

けやき作業所の自治会役員が集まり、今後の自治会のあり方について話を深めました。



## 今月のホリデイ

県東ライフサポートセンターだより

# ほっとCHA

稲刈りも終わり、虫の鳴き声が静かに響く季節になりましたね。朝夕の気温差によってその年の紙葉の見ごろが決まるそうです。今年の紙葉はいかがなものでしょうか？

少しずつ涼しくなっていきますが、風邪の気をつけて過ごしましょうね。

## お腹いっぱい！バーベキュー

九月一九日ほっとCHAではバーベキューを行いました。今回は「実行委員会」を立ち上げ、日曜開所や行事でのんびりする時間を使って話し合いを重ねてきました。必要な備品や材料を決め、買出しもメンバーとともに行いました。

当日は晴天で暑いくらいの陽気。炭起こし班、食材仕込み班、会場設営班など希望の班に別れて手順よく行うことができました。おにぎりにじゃがバターなどもあったためか、肝心なお肉が焼け左頃にはお腹が膨れ始め、余ってしまったのが残念でした。

実行委員として参加するメンバー一人ひとりが責任をもって関わられたことで、メンバー同士の絆もさらに深くなったことでしょう。これからはほっとCHAの行事をどんどんメンバー主体で進めていくことを期待しています。

## メンバーさんの声

- ・暑かった。おなかいっぱいです。
- ・BBQたのしかった。
- ・肉は食べなかつたけど、楽しかったです。
- ・今日はおにぎりを食べすぎてしまいました。
- ・お腹いっぱい食べてしまいましたよ!!
- ・でも材料のお肉が余った様子で...。こんなにいっぱい食べたのになあ。帽子も必要だったなあ...。暑かったあ。でもいいお天気で良かったです。センター長ともしゃべれて良かった。所長が面白かった、踊る所長(笑)。今度は旅行ですね。

## ほっとCHAつくる会現在進行中!

ほっとCHAでは広報誌「ほっとCHA」一月号より紙面づくりをメンバーが主体となって取り組んでいます。毎週火曜日に集まり、何を載せるか、取材はどこに依頼するのかなどたくさん話の中から決定し、スタッフの助言を交えながら進めています。まだまだ記事作りに慣れないため時間もかかりますし、意見がまとまらないこともあります。徐々に毎回楽しみとなる「ほっとCHA」が上がることでしょ。

近隣にお住まいの方の所にメンバーが取材に行くこともあるかと思えます。「こぶしだより」とはまた違った楽しみのある広報誌づくりに地域の皆さまからのご協力・ご支援どうぞよろしくお願いいたします。

(こぶしだよりはスタッフが作っています。広報誌ほっとCHAをお読みにになりたい方は当センターまでご連絡下さい)

## 写真コーナー



## ヒーフル

県東健康福祉センター(保健所)は、地域の方に拓かれた相談機関の一つです。ほっとCHAでも連携して様々な相談に応じています。

私は、真岡市にありますが栃木県東健康福祉センターに勤務しています。心の健康に悩みをもっている方やその家族の方々の相談や医療情報の提供等を担当しております。

平成一四年度から福祉サービスが市町村主体になり地域支援活動が活性化し様々な相談や要望が寄せられ、当センターの相談件数も大きく増加しております。

そのような中で県東ライフサポートセンターの皆様の幅広い活動が多くの人々に自立や社会参加の支えになっていることに感謝しております。

今後皆様と一緒に地域住民がより良い生活を送れるよう考えていきたいと思っておりますのでよろしくお願いたします。

県東健康福祉センター 健康福祉課  
精神保健福祉担当 大越 悦子さん



# みらいニュース



## リサイクル班、頑張る!!

重い障害を持つ仲間を中心に、リサイクル活動を始めて2年半が経ちました。活動の内容は、日産寮でのアルミ缶回収。ボランティアのお母さん方が仕分けしてくれたアルミ缶を仲間が袋詰めし、車に搬入してアルミ工場で換金します。

障害の重い仲間と作業に取り組むとき、私たち職員はまず目線の高さを合わせ向かい合います。できるだけ自分の意思と自分の力で缶の袋詰めをするように、声をかける、待つ、入れたことをしっかり認める、ということを繰り返してきました。単に数や量をこなすのではなく、表情から意思をくみ取り「1つを入れる」ことを大事にし、2年間、週2回のペースを維持し継続したことで、今では椅子代わりのコンテナにすわると自分からどんどん袋に入れるようになって来ました。年間収入も50万円を超え、今年度も目標達成に着々と近づいています。これからも、リサイクル班、頑張るぞ~!!!



新しい仲間が増えました!

九月二五日(水)より、セルプ・みらいに新しい仲間が増えました。高根沢町から上三川町へ引越してきた半田悦子さん(三〇歳)です。高根沢町に住んでいたときは「いぶきの里」でお菓子の袋詰めをしていたそうです。

セルプ・みらいでは、一〇月四日(月)に、入所式・辞令伝達式を行い、下請け班の所属になりました。式の後の挨拶では、「ここでも、がんばりたいと思います」と、はつきりとした声で決意を述べていました。

半田さん、早くセルプ・みらいに慣れて、がんばってくださいましょう!!

## 障害者合同就職面接会に参加

10月8日(金)宇都宮のマロニエプラザで障害者のための合同就職面接会が行われました。みらいからは5名の仲間が参加し、それぞれ2~3社の企業の面接を受けてきました。栃木県内から大手企業をはじめ、52社の企業が集まったのですが、今回参加していただいた真岡市内の企業は5社と少なく、利用者も限られた中での面接先選びに苦戦していたようです。それでも「レジ打ちがしたい」「たくさんお金をもらいたい」とそれぞれの思いを持ち、スーツに身を包むなどいつもとは違う雰囲気に参加し、面接が終了するとお互いに「どうだった?」と確認しあっていました。

結果は7日後に連絡が入ることになっていますが、どんな結果になるか気になるところです。一般就労の厳しい一面を知ると同時に、参加した仲間たちが一般企業の面接とはどういったものなのかを知り勉強できたこと、みらいとして今後の就労支援にどうつなげていくかの課題を改めて突きつけられた1日となりました。

### (半田さんのコメント)

好きな芸能人は松田聖子です。  
趣味は音楽を聴くことです。



僕たちのこと  
もっと知ってほしい!

**ボランティア大募集**

けやき作業所では、作業・創作活動・GHなどで、利用者さんとの交流をして下さる方を大募集!

興味ある方は、まず連絡を!

けやき作業所  
028-687-1040

**こぶし作業所・後援会  
ボランティア大募集!**

1. 日常の利用者の作業補助
2. キッチン・セルフ (軽食喫茶店) の作業補助
3. フリーマーケットの準備・参加 (毎月第4日曜日)

お待ちしています

お問い合わせ こぶし作業所  
☎028 (662) 1911

**休日を利用して**

体験ボランティアしてみませんか?

○第2けやき・ライフサポートセンターは、なし畑に囲まれたのどかなとってもよいところですよ!

☆第2けやき作業所  
☆県東ライフサポートセンター ☆

11月の予定

- ・13日(土)ホ6回みらいフェスタ
- ・23日(火・祝)産業祭

★ボランティアさん募集!!  
詳しくはたのしみまで..

発行所 郵便番号 571-0073

東京都世田谷区砧六-二六-二一  
特定非営利活動法人障害者団体定期刊行物協会

定価五〇円

社会福祉法人 **こぶしの会**

- 法人事務局 こぶし作業所 ☎321-0902 栃木県宇都宮市柳田町1401  
TEL 028 (662) 1911 FAX 028 (662) 1912
- 生活支援センター TEL 028 (613) 5703  
E-mail kobusi@chive.ocn.ne.jp
- キッチンセルフ ☎320-8508 栃木県宇都宮市若草1-10-6とちぎ福祉プラザ内  
TEL 028 (622) 0966
- こぶしのときわ荘 ☎321-3235 栃木県宇都宮市鑑山町字東原146-7  
TEL 028 (667) 5531
- けやき作業所 デイサービスセンター ☎321-3304 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井2244  
TEL 028 (687) 1040 FAX 028 (677) 5789  
E-mail keyaki@carrot.ocn.ne.jp
- 第2けやき作業所 ☎321-3303 栃木県芳賀郡芳賀町稲毛田1532  
TEL 028 (677) 0495 FAX 028 (687) 4818  
E-mail inageda@fancy.ocn.ne.jp
- 県東ライフサポートセンター
- すずらの家 ☎321-3304 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井2305-2  
TEL 028 (677) 4430
- けやきハイツ ☎321-3304 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井178  
TEL 028 (677) 2876
- 第2けやきホーム ☎321-3304 栃木県芳賀郡芳賀町祖母井1204-4  
TEL 028 (677) 0776
- セルフ・みらい ☎321-4363 栃木県真岡市亀山1043-23  
TEL 0285 (81) 1155 FAX 0285 (81) 1177  
E-mail selp-mirai@carrot.ocn.ne.jp